やまだ議会だより
No.175　令和4年5月1日発行
発　行／岩手県山田町議会
〒028-1392 岩手県下閉伊郡山田町八幡町3-20
編　集／議会広報編集特別委員会
☎0193-82-3111(内線5511) FAX0193-82-4989 ホームページアドレス https://www.town.yamada.iwate.jp/chousei/gikai/
「やまだ議会だより」は環境に優しい再生紙と大豆油インキ(植物油)を使用しています。

みんなの「声」 vol.17

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。

表紙（1ページ）に登場いただいた湊さん家族にお話を聞きました。

右上から
雄祐（ゆうすけ）さん
穂華（ほのか）ちゃん（11歳・長女）
浩子（ひろこ）さん、
望恵（もえ）ちゃん（8歳・次女）

県内外の方に山田の魅力を体感してほしい！

――町の良いところは

山田町に戻ってきて、間もなく1年になります。改めて景色がきれいで海の幸、山の幸が豊富にあるなと感じています。

――町に望むことは

県内外のたくさんの方に、山田の魅力を体感してほしいです。もっと山田町を知ってもらい、行ってみたい、住んでみたいと思ってもらえるようにアピールして町の発展につなげてほしいです。

――子どもに望むことは

山田の大自然に触れて、のびのびと育ってほしいです。

傍聴席からひとこと No.59

未来を見据えた質問を

中村（なかむら）　郁子（いくこ）さん

今回二回目となる議会傍聴にはきっかけがあります。私事ですが先日、飯岡老人クラブの会長になることとなりました。そこで今後飯岡老人クラブを運営していくにあたり、町政に対する情報をあまり持っていないと考えていた矢先、偶然夕方の防災行政無線で議会が開催されることを知り、参考とさせていただきたく、情報収集のため、傍聴に伺いました。そこで気付いた事や感想をお話しします。

議場で傍聴している時に演壇に登壇しマスクを外してお話されている時は良いのですが、おのおのの席でマスクをかけながらお話されている時に、声がくぐもった感じがして、聞き取り難いと感じました。議場の音響の関係なのかもしれません。2日目に町民ホールで聞いた時の方が聞き取りやすかったと思います。お話される際にマスクを外せるようにしていただければ傍聴者側としては助かります。

次に一般質問の内容についてです。私個人の感想ですが30年後、50年後の山田町を見据えた質問が少ないと感じました。新型コロナウイルスなど喫緊の課題が山積しているとは思います。現在があってこその未来であるのもそのとおりだと思います。しかしながら東日本大震災以降、山田町を取りまく環境は劇的に変わっており、今後の山田町、未来の山田町を見据えた質問、議論がもっと活発になされる方が良いのではないかと感じました。

「やまだ議会だより」等で内容は拝見できますが、町議会議員の皆様の声を生で聞くとまた違います。他の町民の皆様にも議会を傍聴してみてほしいと感じました。傍聴の手続き等恥ずかしいと思う方々には町民ホールでお聞きすることをお勧めします。

山田町の発展のため、町議会議員の皆様が今後もご活躍下さいますようご祈念いたします。

あとがき

▼皆様に議会に送り出していただいてから2年と半年が過ぎました。この2年半を振り返ってみると、当初から掲げているサラリーマン的に働くことができる農林水産業の確立に向けてまい進することもできず、公私ともに新型コロナウイルスに振り回されてしまった2年半となってしまいました。▼近年SDGs（持続可能な開発目標）という言葉がよく使われておりますが、山田町議会議員としてまずはSDGsFOR YAMADA（山田町のための持続可能な開発目標）を町民の皆様に示し続けることができるよう、気持ちを新たに、初心を忘れずに、佐藤町長をはじめ役場職員の皆様、同僚議員の皆様、町民の皆様と共に頑張りたいと思います。（横田龍寿）

◆発行責任者
議長　昆　暉雄
◆議会広報編集特別委員会
委員長　菊地光明
副委員長　昆　清
委員　阿部吉衛
〃　豊間根信
〃　横田龍寿
〃　阿部幸一